

CHUOH TRY+ANGLE

知っ得通信

2020年5月20日発行 編集・発行：中央教育研究所(株) 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-6 <http://www.chuoh-kyouiku.co.jp>



中土井鉄信の「地域一番の繁盛塾になるための最強法則」 vol.99

<今こそ打って出る時！>

緊急事態宣言が39県で解除になり、やっと日常生活に戻るめどが付ききました。学校も再開された県もあり、これから本格的な学習がスタートすることが出来ます。

4月・5月の学校の休校期間で、「このまま休校が続けば、学習が出来ない！」とどれだけの方が騒ぎ立てたでしょう。「このまま休校が続けば、9月入学だ！」というようなことまで言い出す県知事が出て、全国知事会でも9月入学を検討するように政府に呼び掛けたりと、学校をめぐる、授業を中心に議論が起きたことは周知の事実です。

あたかも、学校の機能が、授業をやることだけのような議論になったことは、学習塾からすれば、非常にラッキーなことです。まさに、学習塾の機能の大きなものが、授業だからです。

学校は、実は、授業よりも、子どもの集団生活化、社会化という機能が非常に重要なものなのですが、そのことを議論する人は、全く出てきませんでした。だからこそ、学習塾は今がチャンスなのです。

5月末まで休校とされていた地域では、学校再開は、早いところで5月25日から、普通で6月1日からだろうと思います。ぜひ、この5月25日から宣伝を用意して、打って出てください。また、その前に、在籍生や今年卒業した新高1生の兄弟姉妹に「学習支援キャンペーン」と題して、5月中にキャンペーンを告知して、入会促進をしたいものです。当然、特典を付けてください。

この時期、じっとしてはダメです。6月にどっと新入生が入ってくるように、策を練っておきましょう。

読者の皆さんは、休校中、生徒や保護者の皆さんといつも以上にコミュニケーションを取っていましたが、学校再開後は、このコミュニケーションの質が問われます。ぜひ、相手の価値観を理解するように、色々なことを聞いてもらいたい

のです。保護者の方のストレスは、今、最高潮ではないでしょうか。このストレス解消を5月中に行い、6月からは、もう一度価値観の共有を目指したコミュニケーションを取るようになしてください。

経済状態が厳しくなってしまった今、しっかりと結びつきを持っていないと簡単に離脱してしまう可能性があるのです。しっかりとコミュニケーションを取るようになしてください。

また、夏期講習の設計に関しては、今回は、工夫が物凄く必要になってきます。土日を活用することはもちろん、7月であれば、「海の日」、「スポーツの日」等の祝日も活用して、可能な限り昨年並みになる日程を組んで提案することです。学習量を確保することに主眼を置いて日程にしましょう。

こういう時こそ、塾の先生は、元気で明るく、子どもたちと保護者の皆さんを励まし、元気づけ、勇気づけていくことです。今こそ、塾の、先生方自身の価値を発揮してください。

【編集後記】

MBA セミナー 2020
第1回 6/21 東京・6/28 大阪・7/5 福岡
のお申し込み受付中です！
講演テーマ

「これからのことを話そう～授業の未来・教室の未来・教育の未来～」

このコロナの混乱を乗り越えた先に待っている、今までとは大きく変わった流れの中での塾経営について、お話ししたいと思います。ぜひ、みなさんご期待ください！

6月21日(日) 東京 渋谷サンスカイルーム
6月28日(日) 大阪 新大阪ブリックビル ラウンジ会議室
7月5日(日) 福岡 アクア博多

【参加費(昼食付・税別)】

一般参加…10,000円 メルマガ「塾経営の戦略・戦術エキストラ」
読者…7,000円

※ MBA 塾経営革新メンバーの方は特別価格でご案内します。

★詳しくはこちらから★

<https://management-brain.net/mbaseminar02/>

数字でみる学習塾経営・業界のトレンド vol.63

新型コロナ禍でどこかすっ飛んでしまった感がありますが、今年もさまざまなメディアで大学合格者数ランキングが発表されています。

(株) 大学通信(東京/田所浩志代表取締役社長)による東大と京大の高校別ランキングを20位までご紹介しましょう(順位、高校名、所在地、設置者、合格者数の順)。

【東京大学】(合格者数3,083人)

順位	高校名	所在地	設置者	合格者数
1位	開成	東京	私立	185
2位	筑波大附属駒場	東京	国立	93
3位	桜蔭	東京	私立	85
4位	灘	兵庫	私立	79
5位	渋谷教育学園幕張	千葉	私立	74
6位	麻布	東京	私立	63
6位	駒場東邦	東京	私立	63
8位	聖光学院	神奈川	私立	62
9位	海城	東京	私立	59
10位	栄光学園	神奈川	私立	57
11位	西大和学園	奈良	私立	53
12位	ラ・サール	鹿児島	私立	42
13位	日比谷	東京	公立	40
14位	浅野	神奈川	私立	39
15位	筑波大附属	東京	国立	36
15位	東大寺学園	奈良	私立	36
17位	渋谷教育学園渋谷	東京	私立	35
18位	県立浦和	埼玉	公立	33
18位	女子学院	東京	私立	33
18位	甲陽学院	兵庫	私立	33

【京都大学】(合格者数2,854人)

順位	高校名	所在地	設置者	合格者数
1位	北野	大阪	公立	100
2位	天王寺	大阪	公立	76
3位	膳所	滋賀	公立	60
3位	東大寺学園	奈良	私立	60
5位	奈良	奈良	公立	53
6位	洛南	京都	私立	52
6位	西大和学園	奈良	私立	52
8位	甲陽学園	兵庫	私立	50
9位	灘	兵庫	私立	49
10位	堀川	京都	公立	48
11位	洛星	京都	私立	46
12位	東海	愛知	私立	43
13位	旭丘	愛知	公立	38
14位	神戸	兵庫	公立	34
15位	大阪桐蔭	大阪	私立	33
16位	大阪星光学園	大阪	私立	30
17位	明和	愛知	公立	29
18位	西京	京都	公立	28
18位	清風南海	大阪	私立	28
20位	須磨学園	兵庫	私立	26

東大合格者のうち上位10校が占める割合は26.6%、京大は21.0%。

全国には高等学校が4,800校(本校のみ、通信制113校含む)、中等教育学校が54校あります(学校基本調査)。

そのうちのわずか0.2%の学校から東大合格者の4分の1、京大合格者の5分の1が出ていることとなります。

寡占ですね。

多様性という観点からみて、これが望ましいことなのかどうか。一度考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

ところで、このコロナ禍を受けて、「9月入学説」が取りざたされています。

(1) 3月はともかく、児童・生徒・学生は4月、5月と最長2か月も新年度のまともな勉強ができなかったのだから、入学を9月ということにして、来年7月まで卒業を伸ばしたらいかがか。

(2) ついでにこのさい、4月入学という制度を取りやめ、多くの国が採用している9月入学を恒久的な制度に変えたいかがか。

おっしゃることには確かに一理あり、いつくかの世論調査では6割前後の国民がこれに賛成しているようです。

しかし、現実問題、それが可能かどうか。

また、「今」、この混乱期にはほかにやることがあるのではないか。

9月入学説の発端は高校生の署名運動だったと言われています。

そこに、「2か月、3か月と勉強できなかったのだからそれをなんとかして」という思いがあることは間違いないでしょう。

が、それよりもわたしは、「この間、地域による休校期間の長短や、学校設置者によるオンライン指導の有無によって、大学入試への不平等が生じている」「それを少しでも是正する方策を考えてほしい」という思いの方を強く感じています。

3月からこのかた、政府・文科省は「休め」「休め」と指示を出すだけで、具体的な策はなにひとつ、講じてきませんでした。

大学にはすでに法的には、「秋入学」が可能な制度が整っているはず。ならば、「大学入学共通テスト」を1月だけでなく7月にも実施する、大学への補助金等は5月1日現在だけを基準とせずに11月1日現在をも基準の対象に加えるなどの特例措置をとれば、大学も動くはず。

望まれているのは、1日でも早いはっきりした意思表示ではないのでしょうか。

余談が過ぎました。それはともかくとして、塾屋がやるべきことは決まっています。目の前の子どもたちに、できることを全力で!

この先もしばらく厳しい日々が続くでしょうが、頑張りましょう。